

管理職  
リーダー  
対象

# モチベーションファクターを根にした 合意形成実践力向上演習

Zoom  
実施

多様な顧客やメンバーを合意形成するファシリテーション

「一律の指示、命令が行き届かない」「現場のありのままの状況を把握できない」「対話や会議で異論や懸念が噴出し時間切れになってしまう」「議論をしても誰も何も発言しないので見せ掛けの合意に陥っていないか不安だ」…このような課題が後を絶ちません。

これらの問題は、価値観の多様化、情報の流布、環境変化の加速、人材の流動化が急激に進む中、ボトムアップの巻き込み型のリーダーシップが十全に発揮できておらず、合意形成確度が低下していることに大きな原因があります。トップダウンのマネジメントの効果が低下する今日、指示、命令に頼らない、相手の本音を引き出す質問による巻き込み型リーダーシップ発揮力、合意形成スキルの必要性が格段に高まっています。

本プログラムでは、人それぞれで異なるモチベーションファクター（意欲を高める要素）を見極め活用し、ボトムアップの巻き込み型リーダーシップを発揮し、合意形成4質問によりメンバーの意欲と能動性を引き出し、異論や懸念を解消する手法を演習します。

理屈と理論の解説を行わず、演習と問答を繰り返し、その場で動作と話法の発揮力が高まるプログラムです。頭で理解していても、実践で即座に発揮できる状態になっていなければ、全く意味がありません。トヨタグループ企業の役員・管理職向けプログラムをはじめ、さまざまな企業の管理職、リーダーに、一定時間内に合意形成できる手法として活用され、その日から実践できると評価されているこのプログラムにご参加いただければ幸いです。

プログラム	実現できること	
演習プログラム	(前半) モチベーションファクター実践力	・相手のモチベーションファクターを見極めて組み込んだ上で、伝達、動機づけ、プロセス設定をすることにより、相手の意欲を高めることができるようになります。多様な顧客やメンバーを巻き込み、成果を創出することに役立ちます
	(後半) 合意形成実践力	・異論や懸念を洗い上げ、掘り下げ、示唆して、合意内容をまとめる、合意形成4質問により、対話や会議で一定時間内に合意形成できるようになります。モチベーションファクターを組み込んだ4質問により合意確度を高め、合意時間を短縮できます
事後プログラム	・演習スキルを実践活用し、その状況と質問をトレーナーへメール送付、トレーナーからのフィードバックを得ることができます。演習スキルの実践発揮力を高め、他メンバーへ普及させることができます	
フィードバック	・演習後、記入済演習シートを提出いただき、演習で発揮されたスキル、成長性、能動性、迅速性、正確性、理解力、実行力の個別スコアをもとに、フィードバック・ミーティングを個別実施します	

■ 演習プログラム日時 2025年10月15日(水)15時から18時

■ 対象

- ・役員、管理職、リーダー級の方。1社2名迄
- ・カメラとマイク常時オンでZoom実施する演習プログラム、事後プログラム、フィードバックの全てに参加できる方

■ 参加費

- ・1人33,000円。教材費、事後プログラム、フィードバック費用、消費税を含みます

■ 申込先 [yamaguchi@motivation-factor.com](mailto:yamaguchi@motivation-factor.com)

- ・氏名、会社、所属、職位、メールアドレスを記入の上、メールでお申し込み下さい。先着順受付です
- ・申し込み後に振込案内を、実施日の1週間ほど前迄にZoomリンク先と演習シートを送付させていただきます

■ 当日ご準備いただくもの

- ・筆記用具
- ・録画、録音機能付きスマホ（自撮りロープレ演習で使用します）
- ・スマホ用イヤホン（自撮りロープレの録画、録音内容の確認のために使用します）

## トレーナー

モチベーションファクター株式会社 代表取締役 山口 博

国内外金融・IT・製造企業の人材開発部長、人事部長、PwC/KPMGコンサルティング各ディレクターを経て現職。横浜国立大学大学院非常勤講師「グローバルスタンダードの次世代ビジネススキル」講座担当。慶應義塾大学法学部卒業。日本ナレッジマネジメント学会会員

電話: 080-5040-6090

メール: [yamaguchi@motivataion-factor.com](mailto:yamaguchi@motivataion-factor.com)

HP: <https://motivation-factor.com/>

参考書籍: <https://amzn.asia/d/948WHy9>

## 演習成果数値測定結果



## 参考書籍

